

令和2年度 『一筆の主張』

【 川柳の部 入選7句 佳作3句 】

入選1位	「老いてなほ 苦楽を共に 杖と妻」	佐野 薫
入選2位	「幸せも 不幸も 同じ鍋の中」	乙黒 初音
入選3位	「 ^{しろつゑ} 白杖の歩行 広げた生活圏」	埜村 和美
入選4位	「後の月 世情不安を まろめ置く」	堀内 孝春
入選5位	「年越しの 蕎麦打ちたりし 母は居ず」	伊藤 一敏
入選6位	「年金が 老いの食費を 打算させ」	後藤 正夫
入選7位	「年金の 支給日だけは 妻元気」	木内 孝明
佳 作	「マスク顔 誰も同じに 見える日々」	和久
佳 作	「盲導犬 バスの中でも 役果たす」	雨宮 和夫
佳 作	「まだ動く この手この足 感謝です」	一ノ瀬清子

以上

【 審査員 】 竹内 冬眠